

みんなで取り組む 3R

環境問題を克服するには天然資源の消費を抑え、有効に活用しながら、環境への負荷をできるだけかけないようにするとこが持続可能な社会、つまり「循環型社会」の構築が急務です。

この「循環型社会」の構築を進めるためのキーワードが「3R」です。それでは、3Rに取り組むにはどのようなことをすればいいのでしょうか。皆さんで取り組める例を紹介します。

3Rってなに？

次の3つの頭文字をとって3Rと呼んでいます。

- ・リデュース (Reduce)
- ・リユース (Reuse)
- ・リサイクル (Recycle)



わたしもリサイクルのお手伝い

リデュース (Reduce) の取り組み

「リデュース」とは、**じみになるものを減らすこと**です。

余分なものを買わない、毎日の生活の中でごみを出さない工夫をすること、これがとても大事です。

例えば、食べ物を残さないようにする、安い物ときはマイバッグを使う、余分な包装は断る、ティッシュではなくぞうきんを使うなどです。こうすれば余計なごみは出ません。ものが壊れたときにも買い替えは控えて、ちょっとした故障は修理します。そうすることで長く使え、ごみになるものを減らすことができます。

リユース (Reuse) の取り組み

「リユース」とは、**不用になったものをすていみにしないで、ちょっと**

工夫して繰り返し使うことです。

自分にとって不用になったものは人に譲ったり、フリーマーケットやリサイクルショップを利用したりすればごみになりません。洗剤やシャンプーは、詰め替え商品を使うことで容器を何度でも使え、ごみも減らせます。

リサイクル (Recycle) の取り組み

「リサイクル」とは、一度使われた瓶や缶を溶かして、新しい瓶や缶を作るなど、**不用になったものを資源として再生利用すること**です。

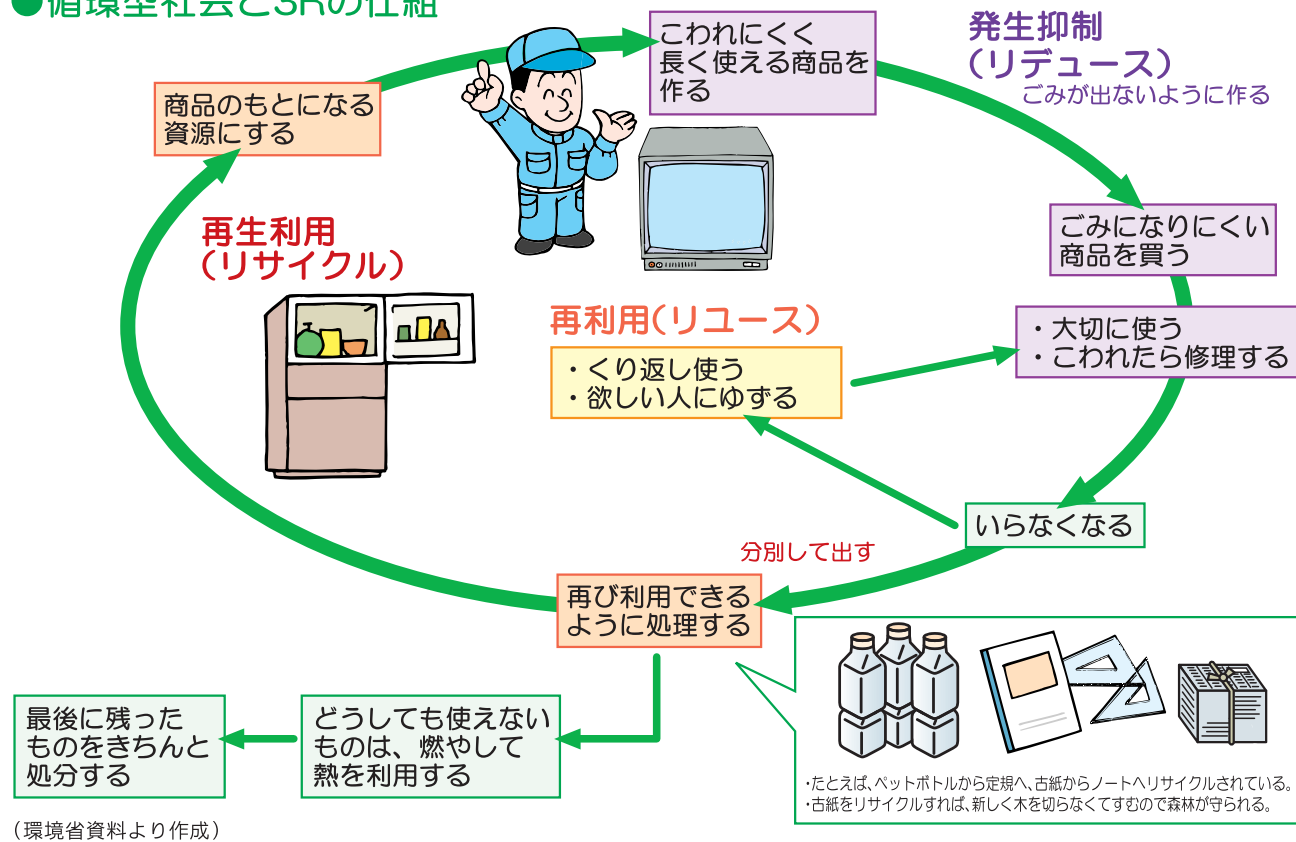
リサイクルするためには、古紙・ビ

3Rは順番も大切です

この3Rには、①リデュース→②リユース→③リサイクルというきちんとした順番があります。

「ごみを減らす」という言葉から「リサイクル」をまず最初に思い浮かべるかもしれませんが、リサイクルは、輸送や分別、洗浄などに多くの手間と費用が必要です。またリサ

●循環型社会と3Rの仕組み



(環境省資料より作成)

「もったいない」を世界共通語にした ワンガリ・マータイさん

2004年に環境分野で初のノーベル平和賞を受賞したケニア副環境相、ワンガリ・マータイさんは、ニューヨークの国連本部で開かれた「国連婦人の地位向上委員会」で、日本の“ものを大切にする気持ち”が込められた言葉「もったいない」を紹介して、大きな反響を呼びました。同委員会で行われた演説では、日本政府がリデュース（ごみの減量）、リユース（再使用）、リサイクル（再利用）の3R運動に取り組んでいることを紹介し「日本ではこれらを『もったいない』の一言で表します」と説明しています。

「もったいない」の精神が世界に広がれば、戦争の抑止にもつながる

マータイさんは、日本を訪れた際に「もったいない」という言葉を聞いたとき、地球環境への「尊敬」と「感謝」を感じ、この言葉に「3Rの精神が込められていて、地球環境の大切さを一言で言い表すこれ以上の言葉はない」と深い感銘を受けました。そして「ぜひ、世界に広げたい」と思ったそうです。この「もったいない」の言葉と精神が、ケニアのみならず、世界に広まれば、地球環境問題の改善に役立つばかりでなく、資源の分配が平等になり、テロや戦争の抑止にもつながると力説しています。

あきらめずに実践することで、 地球は必ず良くなる

わたしたち日本人が「もったいない」という言葉をもっているということは、非常にすばらしいことであり誇りでもあります。わたしたちには“ものを大切にする心”が、脈々と受け継がれているのです。この心を大切に、リサイクルやごみ減量をさらに一歩進めることが必要ではないでしょうか。「あきらめしないで『もったいない』の実践をすることで、確実に地球は良くなる」とマータイさんは訴え続けています。

リサイクルステーションに 資源物を出すときのマナー

- ・汚れはきちんと落として、きれいな状態で出しましょう。
- ・事業系のものは各自で処理しましょう。
- ・ペットボトルやビンのふたは外して出しましょう。

どうして分けるの？「資源」と「ごみ」

資源とごみは、なぜ分けて出すのでしょうか。それは、資源として出せば、もう一度新しい製品の原料として使うことができるからです。

例えば、瓶や缶は、また新しい瓶や缶に生まれ変わります。ごみとして出せば、燃やしたり、細かく砕いたりして、埋め立てる必要があります。埋立処分場を長く使うためにも、資源とごみをしっかり分けて出しましょう。